

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2371601150
事業所名	グループホームファミリア植田

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2） 法人理事長が町内会に加入し町内会議に参加しているため、地域行事や情報を入手したり、回覧板や掲示板で地域の情報を得て運営に活かしている。八幡宮の餅投げや植田公園の納涼祭、クリスマスイルミネーションなどに参加をしている。近隣の散歩や公園で行き交う方との挨拶を交わしたり、スーパーに好きなおやつを買いに行ったりして地域の一員としての繋がりを大切にしている。ボランティアや実習生などの受け入れはこれから徐々に再開をしていく予定にしている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） 入居者や家族代表、民生委員、包括支援センター職員、事業所職員の参加を得て2か月に1回開催している。事業所の運営状況や活動などの報告や説明を行い、参加者からの意見やアドバイスは協議をして運営やサービスの向上に活かしている。会議録は家族へ郵送で届けたり、ファミリア通信で報告をしている。	評価 ○
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 介護更新申請や事業所内の相談など必要時に窓口へ出向き、相談や指導を受ける事で支援の向上に繋げている。電話やメール、封書でのやり取りをしながら市役所や包括支援センターとの連携を取り良好な関係の継続に努めている。介護相談員の訪問が年2回あり、入居者個別に相談などを受けている。研修会の案内などは職員に周知し、機会があれば自主的に研修会に参加をしている。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々のケアの中で会話や行動から思いや意向を聞きケアに繋げている。家族からは面会時や電話、施設長との相談会などで意見を聞き、運営やケアに活かしている。毎月の「ふぁみりあ通信」に行事の様子の写真やコメントを添えたり、施設からのお知らせなど情報を記載して家族に安心を届けている。意見箱の設置や法人独自のアンケートなどで自由に意見を述べられる環境を整えている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価 ○
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	○
総合評価		◎

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	×	×	○	○	○	○	○	◎	○	×	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	○	○	○	○	◎						